

# 超スマート社会を支える機械工学

「超スマート社会」とは、「必要なものが必要な時に必要なだけ手に入り、誰もが生き生きと快適に暮らせる社会」であり、日本は、いまその構築を目指して動き始めています。

本講座では、工学の基盤技術に位置付けられる「機械工学」が超スマート社会においてどのように貢献できるかについて「航空宇宙システム領域」、「医用システム工学領域」、「環境適合システム領域」の視点から最新の研究成果などについて紹介します。

超スマート社会ってなに？

ヘルスケアはどう変わるの？

講座①：超スマート社会について

医用システム工学

講座②：高齢社会を支える医療とヘルスケア

環境適合システム

講座④：再生可能エネルギーの未来

航空宇宙システム

講座③：近未来のモビリティと秋田大学の挑戦

なぜ航空機を電動化するの？

エネルギーはどうなるの？

《会場》秋田大学 鉱業博物館 《定員》30名（要申込）  
《日時》11月30日（土） 《対象》高校生・一般の方  
13:00～16:05 《受講料》無料

《申込締切》 11月27日（水）



